

# プロモ・ファクトリー パナソニックGX7 ハウジング 取扱説明書

この度はプロモ・ファクトリー製パナソニックGX7 ハウジングをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、じゅうぶんにご理解のうえ正しくお使い下さい。  
また、必要な時にいつでもお読み頂けるよう大切に保管して下さい。

お客様の取扱い上の不注意によって、ハウジング/カメラ/レンズ/その他アクセサリなどの破損/損傷などが生じた場合、弊社はその一切の責任を負いかねます。  
万一、本製品の不具合に起因する付随的損害（撮影内容や撮影に要した諸費用、撮影により得べかりし利益の喪失など）が発生した場合においても、弊社はその一切の責任を負いかねます。

## ⚠ 安全上の注意

- Oリングの取り付けは確実に行う。
- 長い爪やつけ爪でパチン錠を開けたり閉めたりすると、爪が割れたり折れるなどをして怪我をする恐れがあります。
- 砂やホコリなどの多い場所で取り付け作業を行わない。
- ハウジングを落としたりぶつけたりといった強い衝撃を与えない。
- 砂浜や船のデッキ上など直射日光の当たる場所や、車のトランク内など高温となる場所に放置・保管しない。
- 使用後は真水で塩分をよく洗い流した後、タオル等で乾かす。また、火や発熱器具で乾燥させない。
- アルコール・ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や、防錆剤、潤滑剤、艶出し剤などの油脂/化学製品に触れさせない。
- 高湿度下、温度変化の激しい場所に放置・保管しない。
- お客様の手の届かない所に保管する。

## 特徴

プロモ・ファクトリー製 GX7 ハウジングは、一般的な一眼レフカメラハウジングとは違い、レンズ交換の際はフロントパネルごと交換する仕様になっています。そのため難しいポート交換の作業が必要なく、年配の方や初心者でも安心してセッティングが出来る水中ハウジングです。すでにリアパネルを持っている人ならレンズに合わせてフロントパネルだけを購入すれば OK!

女性の手にもしっかりと収まる軽量小型ボディに仕上がっていますので、まるでコンデジのような気軽さで一眼画質の世界を楽しんでいただけます。

## 主な仕様

適応カメラ：パナソニック LUMIX DMC-GX7

- 主要材質：ABS 樹脂
- 寸法：170×144×141 陸上 1550g (カメラ、14-42mm レンズ含む)
- 耐圧水深：60M

## お手入れ / 保管

- 使用後は真水で塩水をよく洗い流した後、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置いてよく乾燥させてください。
- 高湿度下、極寒の場所、温度変化の激しい場所を避けて保管して下さい。

## 同梱品

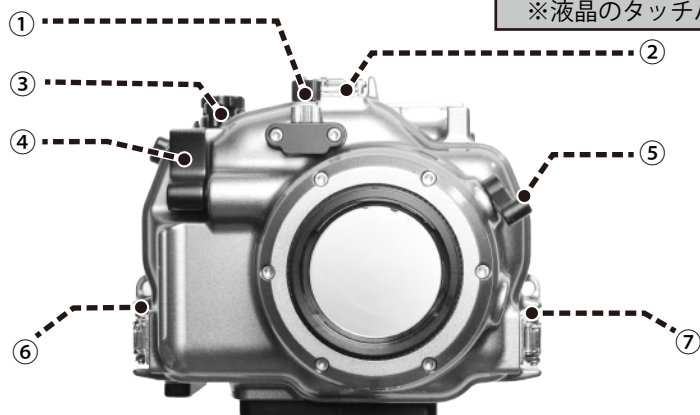
購入時、次のものがパッケージに入っているかご確認ください。

- ①ハウジングボディ (Oリング含む)
- ②スピア Oリング
- ③グリス
- ④Oリングリムーバー
- ⑤INON 光ファイバー用 2穴ゴムブッシュ
- ⑥六角レンチ、六角穴付止めネジ (8mm フィッシュアイレンズ仕様のみ)
- ⑦フォーカスギア (45mm マクロ MF 仕様のみ)

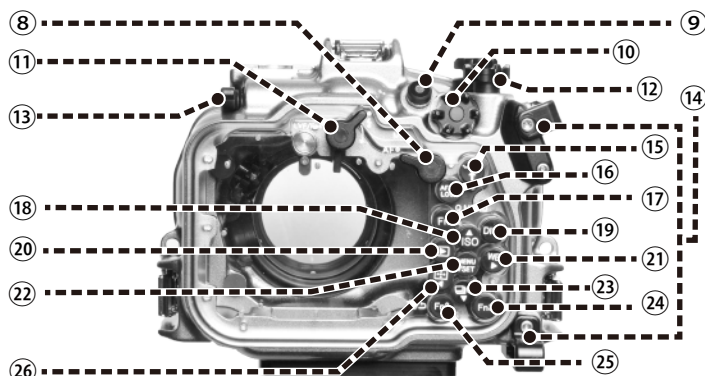
## ラインナップ

- 20mm レンズ仕様
- 14-42mm 電動ズームレンズ仕様
- 45mm マクロレンズ (AF) 仕様
- 45mm マクロレンズ (MF) 仕様
- 8mm フィッシュアイレンズ仕様

※液晶のタッチパネル操作は使えません



- ① 光ケーブルコネクタ
- ② パチン錠上
- ③ 電源スイッチ・モードダイヤル
- ④ シャッターレバー
- ⑤ ズームレバー
- ⑥ パチン錠右
- ⑦ パチン錠左
- ⑧ フォーカスモードレバー
- ⑨ 動画ボタン
- ⑩ 前ダイヤル
- ⑪ フラッシュ OPEN レバー
- ⑫ 後ダイヤル
- ⑬ フラッシュ収納レバー
- ⑭ ストラップベース (オプション)
- ⑮ 後ダイヤル押し決定ボタン
- ⑯ 露出補正ボタン
- ⑰ AF/AE LOOK ボタン
- ⑱ Q.MENU/Fn1 ボタン
- ⑲ ISO ボタン
- ⑲ DISPLAY ボタン
- ⑳ 再生ボタン
- ㉑ WB ボタン
- ㉒ MENU/SET ボタン
- ㉓ ドライブモードボタン
- ㉔ Wi-Fi ボタン /Fn3 ボタン
- ㉕ 消去 / 戻るボタン /Fn2 ボタン
- ㉖ オートフォーカスモードボタン



※写真は 14-42mm 電動ズームレンズ仕様です

## カメラセッティング、メンテナンス方法



3つのパチン錠を開けます。まずは上から、次に左右の順番で開けて下さい。



付属のOリングリムーバーでOリングを外します。外したOリングはホコリ等のない清潔なところに置きましょう。



綿棒などでOリングの溝をきれいにします。



フロントパネル側は、Oリングが当たる溝の外側の平らな部分(5mm程)をきれいにしてください。



グリスを適量指に取って、Oリングにまんべんなく塗ります。



Oリングをハウジングにはめます。



全体をよく見てゴミや髪の毛などが付いていないかチェックします。



カメラの三脚穴に、カメラ固定ベースを取り付けます。



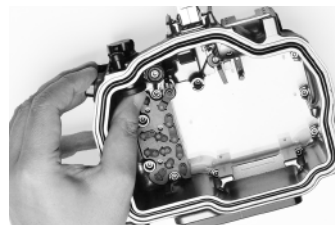
向きを間違えないように注意して、しっかりと取り付けてください。



液晶モニターは横から見るとこのように角度がついた状態になります。



カメラを入れる前に、ハウジングの電源スイッチレバーがOFFの位置にきているか確認してください。



電源スイッチレバーを内側から上に押し上げます(構造上、若干緩みがあるように作られています)



液晶側にある2つのレバーが、それぞれ中のカメラのレバーと同じ位置になっているか確認して下さい(※カメラ装填後)。ずれていたらレバーを上引っ張り合わせてください。



カメラを上から真っ直ぐに入れます。



カメラ固定ベース部分はこのようなスムーズにぴったりと装着出来るはずです。



先ほど上に押し上げた電源スイッチレバーを押し戻します。そしてこの状態で電源ON/OFFがちゃんと作動するかチェックをして下さい。



3つのパチン錠を、開けた時とは逆に左右→上の順で閉めます。



これでセッティングは完了です。

### 製造元

プロモ・ファクトリー

<http://www.promo-f.com/>

e-mail: [promo@luka.co.jp](mailto:promo@luka.co.jp)

〒371-0122 群馬県前橋市小坂町 925-9

TEL/FAX: 027-264-3272

### 販売店名

## カメラ側の設定（※重要です。必ずやってください）

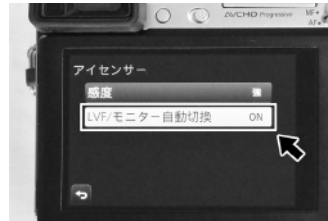
GX7 はアイセンサーに目を近づけると自動的にモニター表示からファインダー表示に切り替わる設定になっています。水中撮影の場合それでは不便なので切り替わらないように設定を変更する必要があります。以下の手順で行ってください。



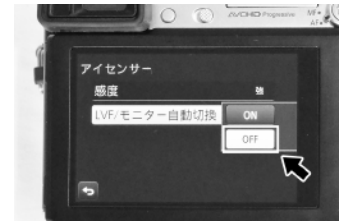
MENU ボタンを押します



カメラマークの2つ下にある「カスタム」に行き、その中にある「アイセンサー」を選択します



下の段の「LVF/モニター自動切替」を選択します



ON を OFF に変更したら完了です

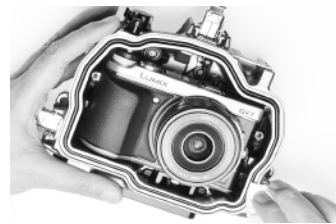
## メンテナンス方法（ダイビング終了後）



水槽やシャワーで海水を洗い流した後、タオルでしっかりと水を拭き取ります。



ダイビング後はパチン錠を静かに外すことを心がけましょう。フロントパネルを開けると、構造上 O リングの溝の手前部分に水滴が付いていることがあります。



この水滴をティッシュや綿棒などで必ず拭きとって下さい。



同じくフロントパネル側の溝の手前にも水滴が付いているので拭きとって下さい。

## 水中モニタリング Pro の取り付け方

水中モニタリング Pro（ユー・エヌ製 5,980 円税込）は、ハウジングに装着することで液晶モニターを拡大して見やすくし、遮光効果もあるという便利アイテムです。プロモ・ファクトリー製 GX7 ハウジングは、この水中モニタリング Pro 取付枠をオプション (5,250 円税込) で取り付けることができます。その際は以下の手順で行って下さい。



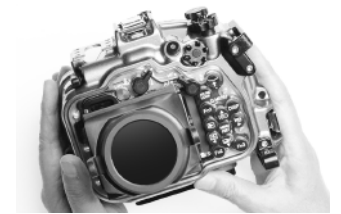
枠を装着するためのパーツは、長いネジ 3 本と短いネジ 3 本、六角レンチです。



六角レンチを使って 6ヶ所ネジ穴にネジを止めます。締めすぎに注意しましょう。



水中モニタリング Pro を左側からスライドさせます。



これで装着は完了です。

## フォーカスギアの取り付け方（45mm レンズ MF 仕様のみ）



45mm マクロ MF 仕様のハウジングにはこのようなフォーカスギアが同梱されています。



ギアのある方を下側にしてレンズの前面（上）から入れます。



レンズのラバー部の端にギアの端を合わせます。



この位置で正確に止めてください。